

労働力調査（基本集計）

2020年（令和2年）4～6月期平均

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6651万人と、前年同期に比べ78万人の減少
- ・ 完全失業者数は194万人と、前年同期に比べ26万人の増加
- ・ 完全失業率（原数値）は2.8%と、前年同期に比べ0.4ポイントの上昇

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、北陸、東海、近畿、中国及び九州は減少、四国及び沖縄は同数、北海道は増加
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、東北、南関東、東海、近畿、九州及び沖縄は増加、北陸及び四国は同数、北関東・甲信及び中国は減少
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道 ……	3.3%	(0.3ポイント上昇)	近 畿 ……	3.0%	(0.2ポイント上昇)
東 北 ……	2.9%	(0.7 〃)	中 国 ……	2.2%	(0.2ポイント低下)
南関東 ……	3.2%	(0.8 〃)	四 国 ……	2.7%	(0.2ポイント上昇)
北関東・甲信 ……	2.4%	(0.3ポイント低下)	九 州 ……	3.0%	(0.5 〃)
北 陸 ……	2.2%	(0.1ポイント上昇)	沖 縄 ……	3.5%	(0.8 〃)
東 海 ……	2.1%	(0.2 〃)			

図 1 地域別完全失業率

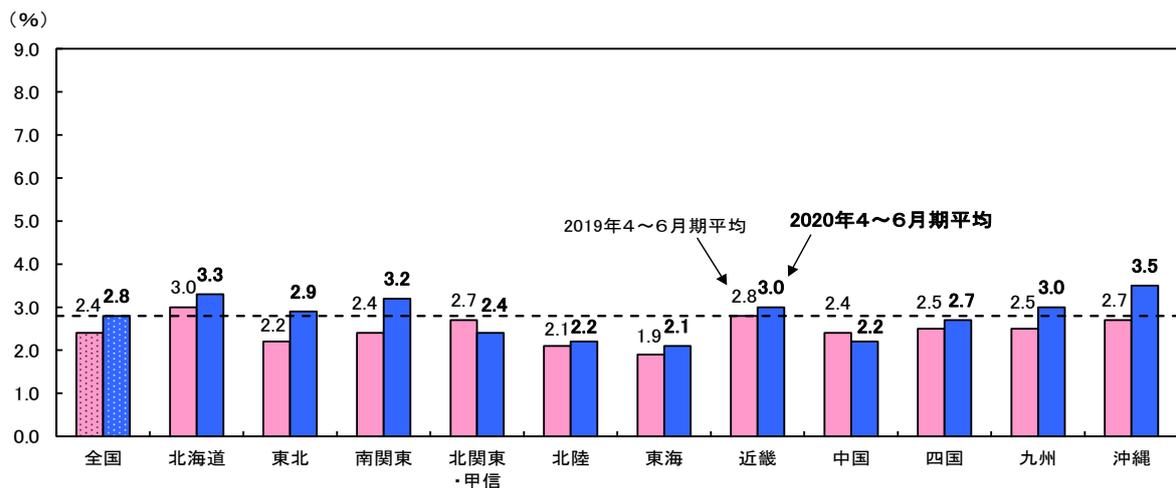


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

